



歴史的音源で検証するピアノ黄金期の音色

「ピアノの巨匠達の音色はこんなに多彩だった！」

～ 約百年前のピアノ銘器11種類の音色聴き比べ ～



スタインウェイ ベヒシュタイン ベーゼンドルファー プレイエル エラール他  
11種類の世界的銘器で演奏する巨匠達の歴史的名演を  
生々しい90年前の最高級蓄音器と解説で紹介するレクチャー

解説 梅岡俊彦 (古典鍵盤楽器技術者 本学非常勤講師)

松原聡 (ピアニスト ピアノ研究者)

1930年英国製大型蓄音器 EMG mark IX 使用

2021年12月17日(金) 16時30分 開始 (約120分を予定)

京都市立芸術大学 大学会館ホール 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

ご来場は公共の交通機関をご利用ください

参加費 無料 要予約 申込HP <https://forms.gle/7c47dEZ1G1M24kAo7>  
(京芸生はこちら) <https://forms.gle/Z2VSizqwC58Bnddr8>

主催 京都市立芸術大学

企画 京都市立芸術大学芸術資源研究センター 重点研究プロジェクト

問い合わせ先 京都市立芸術大学芸術資源研究センター 075-334-2217

※ 新型コロナウイルス感染防止対策のため、当日受付で検温等に御協力をお願いします